

## ① 伊保石地区災害公営住宅の入居が始まりました。

●定住促進課 ○復興推進課

建設を進めていた、伊保石地区災害公営住宅（第1期 戸建全31棟）が完成し、2月1日から入居が始まりました。塩竈市では最初の災害公営住宅の入居となり、県内でも戸建住宅の完成・入居は初めてとなります。



↑ 南側から伊保石地区災害公営住宅を望む。奥に見えるのは、ひまわり幼稚園。

災害公営住宅は、東日本大震災で住宅を失った被災者のうち、自力での住宅の再建が困難な方を対象に、低廉な家賃で入居できる公営住宅で、現在市内各所で建設を進めています。



↑ 佐藤市長と施工したUR都市機構 上西理事長から入居者へ鍵が贈呈されました。



↑ 集会所では「ゆずりの葉少年少女合唱団」により「しあわせ運べるように」などの歌が贈られました。

## ② 藤倉二丁目地区の法面对策工事が完了しました

●土木課

震災に伴う造成宅地活動崩落緊急対策事業として、藤倉二丁目地区で進めていた、宅地の法面对策工事が昨年末に完成しました。対策工としてグラウンドアンカー工法により法面を補強し、宅地が安定し地域の安全が守られます。



↑ 完成した法面の全景。手前はJR東北本線。

### ③ 長野県須坂市の雛人形を展示しています

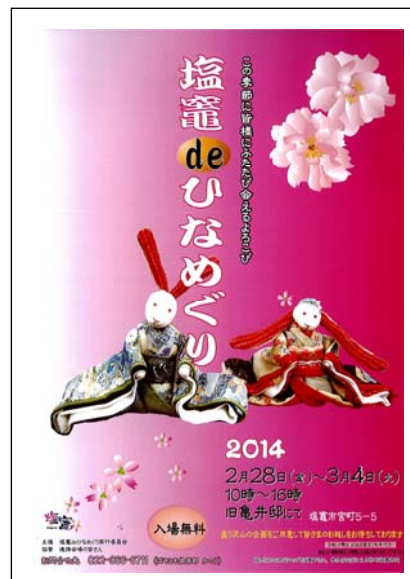
●建設部

塩竈市と須坂市は「災害時における相互応援に関する協定」を平成24年10月に結んでおり、応援職員の派遣など協力をいただいています。

須坂市は30段飾り千体の雛祭りでも全国的にも有名で、応援職員の協力により、恒例の「塩竈 de ひなめぐり」(主催:ばそとも倶楽部)のイベントに合わせ、須坂市の雛人形が提供されました。市役所やしおがま・まちの駅などに展示します。



須坂市からの応援職員の 富澤さん(左)と植木さん(右)



イベント「塩竈 de ひなめぐり」チラシ

### 須坂市の雛人形 展示箇所

- 塩竈市役所本庁舎 (正面入口) : 2月3日～2月24日
- 壱番館 (北側ショーウィンドウ) : 2月25日～3月3日 「塩竈 de ひなめぐり」参加展示
- しおがま・まちの駅 (本塩釜駅前) : 2月15日～3月3日 「塩竈 de ひなめぐり」参加展示

### ④ 塩竈市役所本庁舎のトイレを改修しています

●定住促進課

老朽化のため、市役所本庁舎のトイレ(1～3階)を改修します。

併せて、多目的トイレを1Fに設置し、利便性を向上させます。

2月4日より、既存のトイレが改修のため、使用できなくなりますので、庁舎北側の仮設トイレをご利用ください。



改修中の状況(奥)と仮設トイレ(手前右)

#### 掲載記事に関する窓口・お問い合わせ先

- ①④定住促進課Tel.022-364-1126
- ②土木課 Tel.022-364-1118
- ③都市計画課Tel.022-364-2510

塩竈市ホームページに  
バックナンバーを掲載  
しています!



(スマホ用)